



三菱電機パッケージエアコン  
別売部品  
霜取運転出力コネクタ  
形名  
PAC-CB26DC

取付説明書（販売店・工事店様用）

もくじ

安全のために必ず守ること	2
1. 部品確認	5
2. 接続方法	5
3. 製品仕様	7

このたびは三菱電機製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい取付工事が必要です。取付工事の前に、この説明書を必ずお読みください。

- ・ ご使用前に、この取付説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。この取付説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管し、必要なときお読みください。
- ・ 「取付説明書」は大切に保管してください。
- ・ お客様ご自身では、取付けないでください。（安全や機能の確保ができません。）
- ・ この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.

# 安全のために必ず守ること

- この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り付けてください。
- ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。

 **警告** 取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度

 **注意** 取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

- 図記号の意味は次のとおりです。



- お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しく下さい。
- お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

 **警告**  
電気配線工事は「第一種電気工事士」の資格のある者が行うこと。

## 一般事項

### 警告

油・蒸気・有機溶剤・腐食ガスの多いところ、酸性やアルカリ性の溶液・特殊なスプレーを頻繁に使用するところにユニットを据え付けないこと。

- 電気部品腐食による感電・性能低下・故障・発煙・火災のおそれあり。



使用禁止

改造はしないこと。

- けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

端子箱や制御箱のカバーまたはパネルを取り付けること。

- ほこり・水による感電・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

### 注意

部品端面に触れないこと。

- けが・感電・故障のおそれあり。



接触禁止

作業するときは保護具を身につけること。

- けがのおそれあり。



けが注意

## 据付工事をするときに

### 警告

可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがあるところにユニットを設置しないこと。

- 可燃性ガスがユニットの周囲にたまると、火災・爆発のおそれあり。



据付禁止

## ⚠ 注意

室内ユニットは水のかかるところや高温  
湿度で結露するところには据付けないこ  
と。

- ◆ ショート・漏電・感電・故障・発煙・発  
火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

販売店または専門業者が取付説明書に  
従って取り付け工事を行うこと。

- ◆ けが・感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

## 電気工事をするときに

### ⚠ 警告

配線に外力や張力が伝わらないよう  
にすること。

- ◆ 伝わった場合、発熱・断線・発煙・発火・  
火災のおそれあり。



発火注意

端子接続部に配線の外力や張力が伝  
わらないように固定すること。

- ◆ 発熱・断線・発煙・発火・火災のおそれあ  
り。



発火注意

電気工をする前に、主電源を切るこ  
と。

- ◆ けが・感電のおそれあり。



感電注意

電気工事は第一種電気工事士の資格のあ  
る者が、「電気設備に関する技術基準」・  
「内線規程」および据付工事説明書に  
従って行うこと。電気配線には所定の配  
線を用い専用回路を使用すること。

- ◆ 電源回路容量不足や施工不備があると、感  
電・故障・発煙・発火・火災のおそれあ  
り。



指示を実行

電源配線には、電流容量などに適合した  
規格品の配線を使用すること。

- ◆ 漏電・発熱・発煙・発火・火災のおそれあ  
り。



指示を実行

むき配線が端子台の外にはみ出さないよ  
うに接続すること。

- ◆ むき線同士が接触した場合、感電・発煙・  
発火・火災のおそれあり。



指示を実行

## 移設・修理をするときに

### ⚠ 警告

改造はしないこと。ユニットの移設・  
分解・修理は販売店または専門業者に  
依頼すること。

- ◆ けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

### ⚠ 注意

基板に手・工具で触れたり、ほこりを  
付着させたりしないこと。

- ◆ ショート・感電・故障・火災のおそれあり。



接触禁止

## お願い

ユニットを病院・通信・放送設備がある所に据え付ける場合は、ノイズ対策を行ってください。

- ◆ ノイズにより医療機器に悪影響を与え、医療行為を妨げるおそれあり。
- ◆ ノイズにより映像放送の乱れ・雑音が生じるおそれあり。
- ◆ インバーター機器・自家発電機・高周波医療機器・無線通信機器などの影響によるユニットの故障・誤動作のおそれあり。

本別売部品の接続により、本体ユニットが霜取運転状態となった時、室内ユニット制御基板より出力される信号（200V）を外部機器（現地手配）に出力できます。

## ⚠ 警告

電気工事をする前に、主電源を切ること。

- ・けが・感電のおそれあり。



感電注意

## ⚠ 注意

作業するときは保護具を身につけること。

- ・けがのおそれあり。



けが注意

## 1. 部品確認

この説明書の他に「霜取運転出力コネクタの配線（4m）1本」と「結束バンド5本」が入っています。ご確認ください。

## 2. 接続方法

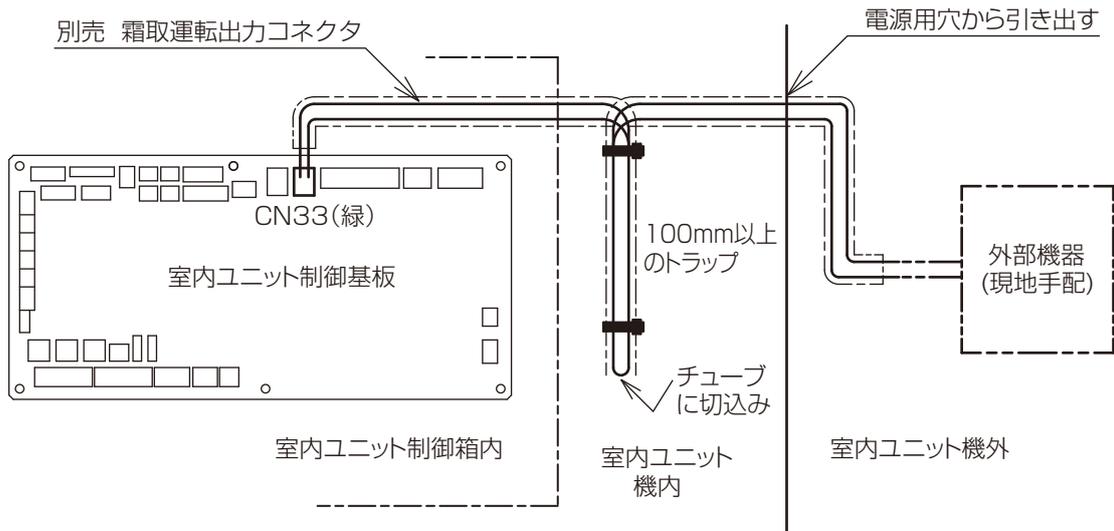
- 1) 室内ユニット正面の前パネル（下）※1、制御箱カバーを本体据付工事説明書を参照し、取外してください。
- 2) 室内ユニット制御基板にあるコネクタからダミーコネクタを外して霜取運転出力コネクタを接続してください。（制御基板が複数枚ある場合は、全ての制御基板に接続してください。）  
対象コネクタは機種により異なります。下表を参照してください。

対象機種	コネクタ
PFAV形 GE-P・MG7以降	CN33
PEFY-P・MG7-F以降 PFFY-P・RMG7-F以降	CNV

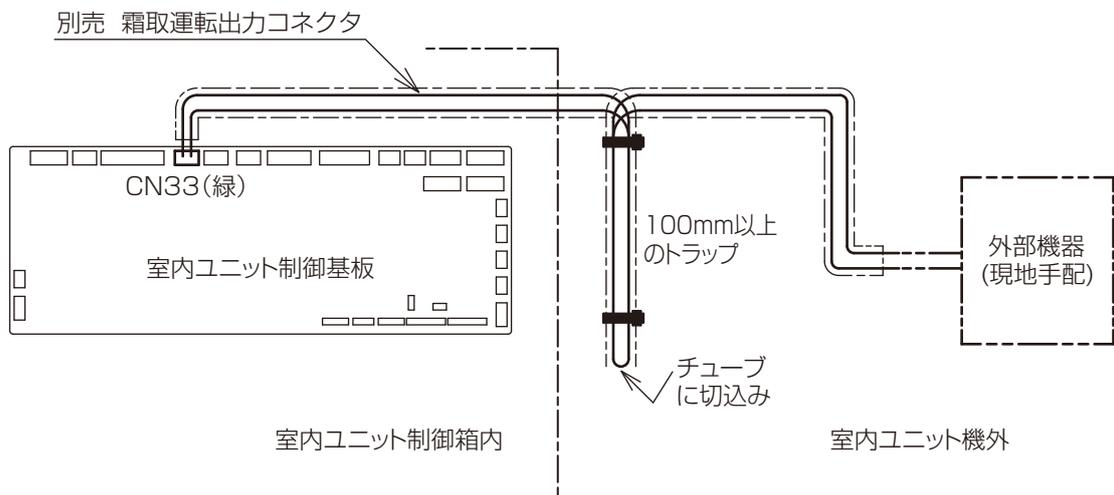
- 3) 霜取運転出力コネクタの配線は制御用配線とは別の経路で配線してください。  
近づけると制御用配線がノイズの影響を受ける可能性があります。  
制御用配線については室内ユニットの配線図銘板・据付工事説明書を参照してください。
- 4) 室内ユニット本体の電源線と同じ経路で機外に霜取運転出力コネクタの配線をひきだしてください。
- 5) 配線・チューブを伝って制御箱内に水分が入らないように100mm以上のトラップを作り付属の結束バンド（2本）で固定して縁切りしてください。  
また、保護チューブのトラップ下端に内部の配線を傷つけないよう切込みを入れてください。  
〈残りの結束バンド（3本）は室内ユニット機内での配線固定に使用してください。〉  
トラップ位置については次項の図に従ってください。
- 6) 使用用途に合わせて外部機器（現地手配）に霜取運転出力コネクタの配線を接続してください。  
配線長さが不足する場合は、追加配線（現地手配）を使用してください。
- 7) 手順1) で取外した正面の前パネル（下）※1と制御箱カバーを元通り取付けてください。

※1 PFAV形のみ

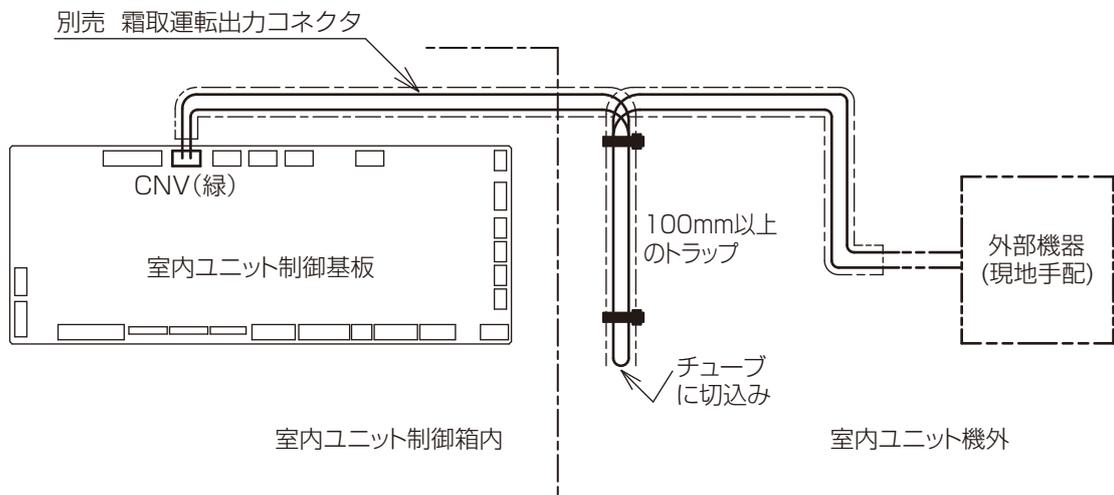
PFAY 形の場合



GE-P・MG 形の場合



PEFY-P・MG-F 形, PFFY-P・RMG-F 形の場合



### 3. 製品仕様

項目	内容	項目	内容
接続形態	室内ユニット毎 ※同一室内ユニット内に複数の制御基板がある場合は、全ての制御基板に接続してください。	出力信号仕様	AC 200V 出力 ※電流は必ず1 A以下となるようにしてください。
		配線仕様	UL1015 AWG20

1. インバーター機器、自家発電機、高周波医療機器、無線通信機器などの影響を受けないように配線してください。
2. 制御基板が複数枚ある場合は、基板ごとの霜取運転に入るタイミングに多少のずれが発生する場合があります。

ご不明な点がございましたらお客様相談窓口（別紙）にお問い合わせください。

## 三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224(フリーボイス)/073-427-2224(携帯電話対応)

FAX(365日・24時間受付)

0037(80)2229(フリーボイス)・073(428)-2229(通常FAX)

## 三菱電機株式会社

本社 〒100-8310 東京都千代田区丸の内2-7-3(東京ビル)  
冷熱システム製作所 〒640-8686 和歌山市手平6-5-66

WT06284X03